

10月	モニターレポート	担当出張所	福島出張所
担当区間	淀川下流左岸		
モニター実施日時	令和元年10月13日(日) 11時40分～14時50分		
天候	曇り時々晴れ		

## (見出し)

今月は淀川左岸、淀川大橋(2号線)～淀川河口までの間を、モニターいたしました。  
台風19号、近畿への直撃では無かったものの、雨風の様子は台風そのものでした。河川の状況は如何かと出掛けてきました。

## (内 容)

北東の風が強く、川上から川下に向かう方が楽かと思い、淀川大橋たもとよりスタート。  
L4. 4表示の所より阪神電車・阪神高速の高架下河川敷に降りる。  
8月に来た時は立っていた？小屋はすっかり倒壊していてゴミの山のようにになっていた。この様な物の片付けはどうするのかと思いました。  
近くにはどこかの店のショッピングカートや、壊れた(壊された)自転車が放置してあった。



川の方に目をやると、淀川の流れは濁りがひどく水量も多く感じられた。  
上の写真の奥に見える、高見機場の取水口を囲むフェンスの周りには多くの漂流物に覆われていた。



川沿いを淀川大橋の方に向かった。途中の道の脇には刈り取られたとみられる草木の山がきれいに並んでいた。淀川大橋の下は漂流物が溜まっておりました。その中を渡り鳥が数羽泳いでいて、対比が面白

く見えました。

小さなワンドや干潟、ヨシ原、ススキ等に覆われたこの辺りは、虫の音・赤とんぼ等すっかり秋の気配です。

8月に見かけた釣り人の基地のような所に河川事務所の立て看板が見えました。



上の道路に戻るため引き換えし道路上から下を見ると堤防の際に不法投棄された物が散乱していた。

河口に向かい伝法大橋たもとに着き河川を見ると、この辺りも大量の漂着物に覆われていた。

堤防の法面の部分にカンナの株が何か所か自生しており一輪きれいに咲いていました。



伝法水門の入り口、内側ともに一面漂着物に覆われていました。この後取り除くのか、それとも自然に淀川に流れ出ていくのか？

そのような中でヌートリアが2匹。誰かが撒いたと思われるキャベツの葉を食べていた。害獣との認識が無いのかな？



伝法水門付近から河口に向かっては漂着物が大変多く、中には大きな木も流れ着いていました。その漂着物の上には数羽の白鷺が。又、漁師の仕掛けに流れてきた物が引っ掛かり、大きな塊になっている所もあった。

伝法水門横の河川敷きには、マットやゴルフのキャディバッグ、椅子等が不法投棄されていた。少し離

れたところには、鏡らしき物も投棄されていた。



風も少し強くなっていたがウィンドサーフィンをする人、釣りをする人、親子で虫取りをする人等が見られた。

今は堤防から川辺への法面の雑草がかなり伸びており、少し立ち入ると衣服や靴にくっつく草（盗人萩）等が川辺に降りづらくしている。

西島4丁目のURなぎさ街団地横の、スーパー堤防工事もだいぶ進んできている様子。



堤防の道は追い風状態で、自転車はこがなくても結構なスピードで進んでいた。（帰りが怖い！）

川岸はどこまでも大量の漂着物に覆われ、突き出した石組も埋もれている所もあった。草木等以外にもペットボトルや食品トレー、発泡スチロール等も数多く見られた。



L0.2の手前位より風が強くなり工場の煙が真横に流れていた。

この辺りには日本観測協会の比較基線測点が数か所設けられている。時より観測されている姿を見かけることがある。



7月・8月モニタリング時に阪神高速湾岸線の橋梁下にあったバイクはなくなっていました。

近くの常吉公園のグラウンドでは少年達が野球の試合を行っていました。応援の親も大変そう。

堤防と道路の間には、相変わらずペットボトルや弁当の空トレイ等が数多く散乱し、見苦しい様を見せ

ていました。

川の中には少し大きめの木が引っ掛かっていましたが、河口の先には何隻かのヨットが風を切って走っているのが見えました。気持ちの良い景色です。



今回は大量の漂着物が目に付いたレポートになりました。これらの大量の漂着物は風に乗って大阪湾へと流れていくのでしょうか？

(意見・感想・処置等)

10月モニター報告ありがとうございます。

報告にあります阪神電鉄本線下の河川敷ゴミにつきましては、今年の8月に小屋付近以外はゴミ回収をおこないました。

関西地方は今年10月の台風19号の直撃を免れたとはいえ、淀川はレポート報告にもありますように大阪湾から多量の漂着物が流れつきました。昨年の平成30年台風21号の時は、記録的高潮により今回よりさらに多量の漂着物が流れ着き対応に苦慮しました。

河川は釣り、スポーツなどみなさま自由に楽しめる自由使用の原則がありますが、釣り用道具等の物をそのまま河川敷に置きっぱなしになりますと他河川利用者の支障になるだけでなく、河川増水時に流出するなど河川管理上支障をきたすため禁止しております。

10月に入り暖かい日と寒い日の差が大きくなってきました。体調管理には気をつけてモニター活動続けてください。